

アメリカ合衆国

オバマ大統領 様

貴国は、再三にわたり摂津市が抗議しているにもかかわらず、昨年 12 月と本年 2 月の 2 回、ネバダ州にある核実験場において保有する核兵器の性能を検証し、安全性を確保することを目的として臨界前核実験を実施したことに對し再度強く抗議します。

本年 5 月 25 日付の本市の抗議文に對し初めて返書をいただき、その中で臨界前核実験の見解について述べておられましたが、いかなる理由があるろうとも、2009 年 4 月の「プラハ宣言」や昨年 5 月の「核不拡散条約再検討会議」において合意された「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」という目標に大きく反するものであり、世界で唯一の被爆国である我々日本国民にとっては、到底容認することのできない行動であり、大変遺憾であります。

貴国は、世界のリーダーとして核兵器廃絶に向けた約束を誠実に履行し、率先して取り組まなければなりません。

摂津市民を代表し、ここに再度核実験及び核開発につながるすべての行為を行わないよう厳重に抗議します。

2011 年 7 月 21 日

日本国大阪府摂津市長 森山 一正